

2361S

Low VOC マットニングアディティブ

製品概要

2361S Low VOC マットニングアディティブは、クイヤー用の艶消し添加剤です。混合割合を変えることによってグロスレベルを調整出来ます。

製品構成


2361S Low VOC マットニングアディティブ

混合対象製品

2361S Low VOC マットニングアディティブは、以下の製品に混合し使用することが出来ます。

- LE5100S マルチパネルクイヤーコート
- LE5400S スナップドライクイヤーコート

製品の使用について

製品の混合比 (重量比 : 100g)								
	LE5100S				LE5400S			
		10% グロス	20-30% グロス	50-60% グロス		10% グロス	20-30% グロス	50-60% グロス
	LE5100S	9.2	13.2	16.2	LE5400S	13.9	19.7	25.4
	2361S	45.2	41.8	39.4	2361S	44.7	41.2	37.7
	LE1165S	36.0	36.1	35.9	LE1170S	31.4	31.1	30.9
	JTC5120	9.6	8.9	8.4	JTC5120	10.0	8.0	6.1

推奨使用方法

注意事項

- ホットライフ(21°C)は、30-60分です。使用後の機器類は直ぐに洗浄して下さい。
- 製品の混合後は、十分に攪拌して下さい。
- 組み付けは、強制乾燥後でも翌日に行ってください。
- 混合対象製品以外の製品には使用出来ません。
- 2361Sを混合した場合、通常より乾燥が遅くなります。乾燥時間を通常より長くして下さい。
- 光沢レベルは、様々な塗装条件に影響されます。塗装前にテストピースで必ず艶を確認し同じ条件で塗装して下さい。

「上記データは、本書発行日現在の弊社の知識及び経験に基づき弊社の製品とその使用方法に関する情報を提供するもので、特定の性質、品質仕様、具体的な使用目的に関する適正、又は塗装仕上がり具合を保証するものではありません。更に、上記データは指定された材料にのみ該当するものであり、他の材料又はプロセスと組み合わせて使用する場合にはこの限りではありません。尚、実際に塗装をする際には、その塗装時の環境等の様々な要因が塗装仕上がりに影響を与えますので、使用目的毎に必ず事前に試験塗装等を行い、適切な使用方法につき確認を行ってくださいようお願い致します。弊社においては、弊社製品を用いた塗装結果について一切の責任を負いかねます。」

2013 年 6 月(JP171030)

2361S

Low VOC マットニングアディティブ

推奨使用方法(続き)

クリアーコートの塗装

ベースコートの艶が完全に引いた後、コート間のフラッシュタイム無しで 2 回ライトミディムコートする。

* この塗装方法が一定の艶消し光沢を提供します。

安全

使用前に SDS を参照し、製品容器に表示されている指示に従って下さい。

「上記データは、本書発行日現在の弊社の知識及び経験に基づき弊社の製品とその使用方法に関する情報を提供するもので、特定の性質、品質仕様、具体的な使用目的に関する適正、又は塗装仕上がり具合を保証するものではありません。更に、上記データは指定された材料にのみ該当するものであり、他の材料又はプロセスと組み合わせて使用する場合にはこの限りではありません。尚、実際に塗装をする際には、その塗装時の環境等の様々な要因が塗装仕上がりに影響を与えますので、使用目的毎に必ず事前に試験塗装等を行い、適切な使用方法につき確認を行ってくださいようお願い致します。弊社においては、弊社製品を用いた塗装結果について一切の責任を負いかねます。」